千葉市新基本計画（原案）に対する意見【総論部会】（第1回部会における意見）

資料2

No.	委員	意見	分類	答申(案)たたき台への反映
1	辻部会長	【論点整理①】具体的なストーリー性 具体的なストーリー性を打ち出せるものを全体を通してしっかり書いてほしいという意見が強かった。 ・具体化については、実施計画との関係を踏まえながら、可能な範囲でなるべく具体化をしていく。特に26～31ページは真ん中にありかつ非常に抽象度が高く、千葉市でなくても想定できることが書いてあったりする。ここをどこまで具体化、肉づけできるかが一つの大きな視点。 ・超高齢社会が今回の大きなストーリーの前提だが、千葉市の場合、超高齢化と言いながらも、計画期間の途中までは人口が増えるため、全体の計画をどう進行していくかが大きな課題。 ・また、超高齢化を所与とするのか、そうならないように何とかしようとするところに力点を置くのか、所与か目的かというところで全体のストーリー展開が全く違ってくるので、しっかり書いていただく、ないしは伝わるようにしていただきたい。 ・千葉市のコンセプトが全く提示されていないわけではない（基本構想の「人とまち　いきいきと幸せに輝く都市」）が、印象に残る、強力な、千葉市のいい意味での個性や存在感を打ち出すコンセプトとは少し違っており、集約できる可能性がないか検討したい。 ・普通の基本計画は抽象的にしか書かないので、今回は一歩踏み込んで財政の問題提起その他はかなり具体的に書き込んであるので、それに負けないくらいのしっかりとした問題提起とストーリー性が必要なのではないか。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1
2	岩崎副部会長	総論的な視点が入るのはしかたがないが、千葉市としてのまちづくりのコンセプトが一つ、強く中にあるとよい。 コンセプトの中に ①千葉市としての強みや特徴を具体的に盛り込み、読んで明るくなる、ちょっと夢がある計画にしていく ②雇用確保、高齢化、ユニバーサルデザインのあるまちなど喫緊の課題を盛り込む という二つの観点から、強みと課題を明確に提示すると読みやすくなるのではないか。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1
3	鍋嶋委員	「実現すべきまちの個性」について、一番力を入れたという割には、千葉市でなくても書ける内容である。 「そういうまちにしていきたいよね」と市民みんなが思えるような、歳を取っても暮らしていけるまちのイメージ、キャッチコピーのようなものを、千葉市の言葉で表現できたらよい。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（1）
4	鵜澤委員	「まちづくりの基本方針」について、他の政令市に行くと、明確なまちづくりのコンセプトを感じることがあるが、千葉市では、千葉・蘇我・幕張が単独では目標に向かって進んでいても、千葉市のまちづくりのコンセプトがなかなかわからないので、明確に出していく必要がある。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（1）
5	古山委員	第1章で千葉市の現状を詳細に書いているために、将来的に暗くなってしまう感覚になってしまい、第2章・第3章の真実味が薄れてしまう。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（1）
6	大髙委員	「実現すべきまちの個性」について、囲みの中がとても重要であり、他の市ではなくて千葉市でなくてはダメなんだという固有名詞を入れてほしい。生涯学習の視点も欠けている。 たとえば、千葉市美術館。そして公民館、図書館、大学との連携や、国・県・市の連携などを入れて、先すぼみのない市を作っていくんだという戦略的な計画にしていただきたい。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（3）
7	高山委員	「実現すべきまちの個性」の「未来をつくる人材が育つまち」では、教育が充実し、自ら考え、行動するこどもが育っているとあるが、抽象的すぎないか。もう少し突っ込んでもよいのではないか。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（3）
8	藤本委員	総論ではあるが、もう少しわかりやすい、具体的な表現があるとよい。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（3）
9	大髙委員	これまで取り上げてきた市民意見を活用し、千葉市に対する市民の満足度や課題を、前提として第1章に盛り込むと、第3章に生きてくるのではないか。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（4）
10	広井委員	市民ワークショップの提言などに比べ、淡々としていて総花的であり、千葉市の独自性、こういうまちにしていきたいというものが必ずしも明確に出ていない。 市民ワークショップやタウンミーティングなどで出た課題からこういう方向性にしていくということが見えれば、説得力のあるものになるのではないか。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（4）
11	伊藤委員	やりましょうというスローガン的な印象が全体を通して強い。 たとえばボランティアのマッチング、コーディネイトのシステムなど、市民ワークショップではかなり具体的なところまで話し合っているので、それらが実際に展開されていくきっかけになる計画にしたい。こうしましょうで終わりではなく、ぜひ一歩踏み込んだところまで書きこんでいただきたい。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（4）
12	轟委員	第3章の「まちづくりの方向性」「実現すべきまちの個性」「目指すべき都市の構造」について、後ろから前の方を見直して、ステップを踏んで関係性が明確となるようにしたほうがよい。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（5）
13	轟委員	第1章で高齢化と財政の問題のみが大きく取り上げられているが、たとえば環境問題やグローバル化は国をあげて取り組む、あるいは世界的な課題であるので、第1章で取り巻く環境を書いておくと、第2章・第3章に結び付いていくのではないか。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（5）
14	鍋嶋委員	ストーリーが全体にない。第1章で前提として書かれている内容が、第3章までつながって見えにくい。 たとえば、千葉市の概況について、確かに歴史は大事だが、ここまで書きこむ必要があるのか。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（5）
15	大髙委員	ストーリー性はあるが、第3章の「まちづくりの重要な課題」から「まちづくりの基本方針」にどうつながっていくかというのが見えにくい。 たとえば、矢印のようなもので課題と方向性のつながりを示せば、市民にとって非常にわかりやすい計画になる。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（5）
16	鍋嶋委員	財政が逼迫している状況を示すデータが多すぎる。 また、下水道に関するデータを示しているが、市民にとってより実感をもって捉えられるようなデータを考慮したほうがよい。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（6）

千葉市新基本計画（原案）に対する意見【総論部会】（第1回部会における意見）

資料2

No.	委員	意見	分類	答申(案)たたき台への反映
17	藤本委員	総体的に用語が難しいと感じる。 市民参加ということで、市民にとってわかりやすいのが一番だと思う。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（6）
18	古山委員	読者が高齢者を中心として市民であることを考えると、なるべく専門用語を使わないで、わかりやすい言葉に変える方がよい。	1　具体的なストーリー性に関する意見 （構成・展開・コンセプト・具体性・表現）	1（6）
19	辻部会長	【論点整理②】まちづくりに関する意見 ・拠点については、数の問題もあるが、少子高齢化の中で、市民感覚と少しずれていないか。また、抽象度が高すぎるのではないか。 ・一方、郊外部では、公共交通機関の衰退や高齢化に伴ってかなり住みづらい状況も出現してきていて、メリハリをつけていくと、さらに厳しくなっていくという話になるかも知れない。 ・こうした全体の話の中で、郊外部と都心部のまちづくりについて、教科書的には書かれているが、もう少し具体的に、リアリティを追求した問題提起や方向性を示すことができないか。	2　まちづくりに関する意見 （都市構造など）	2
20	広井委員	集約型都市構造について、集約型というところでとどめるのではなく、ワークショップや庁内ワーキンググループでも提案があったように、歩いて楽しめる、歩行者・生活者中心のまちにしていく、更に言えば、福祉施設、住宅などをできるだけ歩いて通える範囲に集約していくなど。	2　まちづくりに関する意見 （都市構造など）	2（1）
21	鍋嶋委員	「目指すべき都市の構造」における生活機能拠点について、唐突感がある。 「今後も地域で住み続けられるのか」という不安に対し、福祉がどの程度充実され、今後どの程度住み続けられる、あるいはコンパクトシティの発想の下で住み替えができるのか、ということまで少し書き込んであったほうがわかりやすい。	2　まちづくりに関する意見 （都市構造など）	2（2）
22	大澤委員	第3章について、あまり現実性が感じられない。 「目指すべき都市の構造」として、高次機能や複合化は間違ってはいないが、今後、高齢化が急速に進む中で想定される、郊外の大きな団地の限界集落化や、買い物難民の問題に対し、高機能化・複合化だけで対策ができるとは思わない。	2　まちづくりに関する意見 （都市構造など）	2（2）
23	高山委員	緑区越智町では学校の児童数が減り、バスがなくなってきた、スーパーもつぶれて高齢者は買物が大変である。住みよいまちといっても、緑区の奥の方は大丈夫なのかと思う。	2　まちづくりに関する意見 （都市構造など）	2（2）
24	藤本委員	交通機関の利便性が、中央区は非常によいが、若葉区などでは非常に悪い。これだけ人口が広がっている中で、民間のバスでもよいが、整備を考えて頂けるとありがたい。	2　まちづくりに関する意見 （都市構造など）	2（2）
25	猿田委員	「目指すべき都市の構造」について、幕張新都心に関して、県が撤退する中、海辺の親水性の向上など、もう少し踏み込んで記載すべき。	2　まちづくりに関する意見 （都市構造など）	2（3）
26	鵜澤委員	「目指すべき都市の構造」について、それぞれの地区の連携が重要ではないか。 特に商業地区や観光、そして働くところがきちっと連携して進めていくことが重要。	2　まちづくりに関する意見 （都市構造など）	2（3）
27	宇佐見委員	港湾・国際空港・山・渓谷など、県内の豊富なインフラをどう発展させるか、目覚めさせるかという視点を、実現可能性よりもビジョンとして、しっかり議論して総論に入れていかないと、現実的な内容に収まってしまうと思う。	2　まちづくりに関する意見 （都市構造など）	2（4）
28	辻部会長	【論点整理③】行政のあり方と多様な主体との関係 ・もう少し概念的にも整理する必要がある。 ・民間から見ると、市が中途半端にコーディネイトなどしないでよい、あるいはコーディネイトするくらいなら現物を給付してほしいという気持ちもある一方、それだけでは財政的にも成り立たないので、うまく協働していけるところは協働していくことも必要。そのあたりを、市民の納得のいくイメージと、概念的な押さえをしっかり明記する必要があるのではないか。	3　行政のあり方と多様な主体との関係	3
29	岩崎副部会長	まちづくりを支える多様な主体と行政の役割を整理・特定することが必要であり、明確に図式化できるくらいの明確さが出ると読みやすい。 どういうパートナーシップを行政が考えているのかということを、ある程度共有できたらよいのではないか。 また、ワークショップ、タウンミーティングなど、他の自治体以上に市民との対話を重視していることから考えて、市民の参画にあたり、キャパシティビルディングという具体的な部分についても想定して書きこみ、構図を描くとよいのではないか。	3　行政のあり方と多様な主体との関係	3
30	鍋嶋委員	市民参加・協働をベースにすると言っている割に、なぜそれが必要なのかが示されていない。 市民・行政が並立に書かれて違和感がある原因は、それぞれの役割の中で今果たせていないこと、これから何を果たしていかなければいけないかが書かれていないため、実感が持てないからではないか。	3　行政のあり方と多様な主体との関係	3（2）
31	花澤委員	計画の前提をもう少しきちっと落とし込んだほうがよい。 地方分権・地域主権を前提として、企業を誘致したり、観光客を呼び込んだり、住む人にたくさん来ていただいたりということを、これからは行政だけでなく市民・団体・企業がそれぞれの力が発揮できる部分で協働していくことが不可欠である。 地方が競争する時代に、それぞれの立場を確認し合って、それぞれの力を一つのベクトル・方向にまとめるという前提をもう少し落とし込んでおけば、千葉市の強みをどう活かしていくかという議論を第2章・第3章で展開できる。	3　行政のあり方と多様な主体との関係	3（2）
32	木村委員	現ビジョンとの比較では、「自立・分権型都市経営」が新たな項目となっており、多様な主体がかかわるまちづくりが、本計画の一番の特徴ではないか。 「自立・分権型都市経営」で記載のあるコーディネイト機能の強化を、「計画の推進主体」でしっかりと書き込むことにより、計画の特徴がわかりやすく表現できるのではないか。	3　行政のあり方と多様な主体との関係	3（3）

千葉市新基本計画（原案）に対する意見【総論部会】（第1回部会における意見）

資料2

No.	委員	意見	分類	答申(案)たたき台への反映
33	木村委員	まちづくりを実現していくための実行力となるようなきっかけづくりを本計画で盛り込んでいくという部分を強く打ち出したほうがよい。	3 行政のあり方と多様な主体との関係	3（4）
34	大髙委員	千葉市では、コーディネイション機能など、行政を戦略的に活かしていくということを計画に入れて、読者である市民に理解してもらうことが大事。	3 行政のあり方と多様な主体との関係	3（5）
35	猿田委員	多様な主体の参画により新しい公共空間を作るのは非常に良いことだが、その前提となる情報公開・情報提供についても記載したほうがよい。	3 行政のあり方と多様な主体との関係	3（6）
36	辻部会長	【論点整理④】保健福祉に関する意見 ・書いてはあるが、抽象的にさらりと書いていることもあり、全体的にはやや印象がうすい。 ・市が単独で何かをやるのはなかなか難しいかも知れないが、市民生活から見ると、今後の超高齢化の中で最も重要な基礎サービスの一部であり、もう少し具体的な記述や方向性を骨太で示すことができないか、また項目の立て方で工夫出来ないか。	4 保健福祉に関する意見 （保健医療・高齢福祉・障害福祉）	4（1）
37	宇梶委員	医療に関する記述が、総論部分でも、もう少し多ければよいと思う。	4 保健福祉に関する意見 （保健医療・高齢福祉・障害福祉）	4（1）
38	高山委員	いろいろな公園ができているが、手を離すと止まってしまう水道や、山坂、階段など、障害者にとって使いづらい施設が増えてきており、障害者にとってちょっと住みづらい感じがする。 その辺をうまく記述してもらいたい。	4 保健福祉に関する意見 （保健医療・高齢福祉・障害福祉）	4（1）
39	藤本委員	高齢化の問題について、高齢者の生きがいのために人材をいかに活かしていくかについての具体的な記述があるともっとよい。	4 保健福祉に関する意見 （保健医療・高齢福祉・障害福祉）	4（1）
40	辻部会長	【論点整理⑤】その他の施策に関する意見 ・個別というには大きなもの、特に働く母親への就業支援、生涯学習の支援、地域経済の活性化に関する話は、さらりと触れられてはいるが、財政の触れかたに比べると、かなりあっさりしている。 ・各論の部分との関係もあるが、総論の全体のストーリー性の中で、もう少し訴えられるものがあるのではないか。抽象的に触れられているところは、全体として印象が薄い。	5 その他の施策に関する意見	4（2）
41	伊藤委員	子育て支援については、保育サービスだけでは不十分。 今後、労働力が減っていく中で必要性を増す、働く母親の就労支援についても触れてほしい。	5 その他の施策に関する意見	4（2）
42	鵜澤委員	「グローバル社会への対応」について、ICTを活用した情報提供は重要だが、今後の高齢化を踏まえながらICTも進めていくという、両輪の取組みが重要ではないか。	5 その他の施策に関する意見	4（2）
43	伊東委員	豊かなまちづくりは、就労支援、雇用の確保、商店街の活性化などがあって実現されると思う。 分野別計画では経済や農業に触れられているが、まちづくりの方向性の部分でも、働く母親の就労支援や雇用など、地域経済の活性化についてもう少し記述してほしい。	5 その他の施策に関する意見	4（2）